

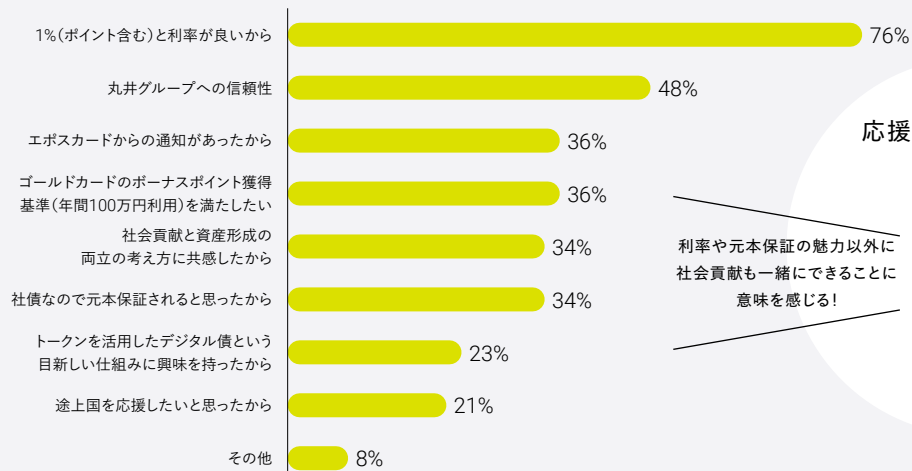
今後、応援投資の募集があったら
応募しますか？

はい **98.6%**

エポスカード会員の皆さまは「応援投資」をどのように評価しているか？

丸井グループでは、応援投資の応募者にアンケートを行いました。
その結果から、皆さまが応援投資に期待していることを探ります。

今回のアンケートは下記の方法で実施しました。
調査期間：2022年11月26～28日
対象者：エポスカード会員のデジタル債応募者(2051名)
方法：販促メールを通じたWebアンケート
有効回答：39%(801名)



応援投資に応募した決め手は？

利率や元本保証の魅力以外に
社会貢献も一緒にできることに
意味を感じる！



VOICE

応援投資に応募した決め手に関するお客さまの声

- “ 預金するより意味のあるお金の使い方。銀行で「冬眠」させないことに価値を感じました。(40代) ”
- “ 途上国への投資はリスクが高く敬遠しがちですが、社会貢献ができる低リスクの投資のため応募しました。(40代) ”
- “ 寄付先を探していましたが、行動はしていませんでした。途上国への応援が投資になるので応募しました。(50代) ”
- “ 斬新な取り組みやメリット(ポイントによる利息)への共感と、応援の気持ちを伝えなかったからです。(50代) ”

- “ 元本が戻ってくる形で支援することができるので、くり返し支援にお金を回すことができます。(30代) ”
- “ 利回りが良く、デジタル技術を活用した新しい取り組みで小口から投資できるので、おもしろそうと思いました。(40代) ”
- “ 丸井グループの「あらゆる二項対立を乗り越え、包摂する」という考えに非常に共感しているためです。(20代) ”
- “ 今までにないタイプの投資だったので、試してみたくて応募しました。(40代) ”

社会貢献

と

資産形成

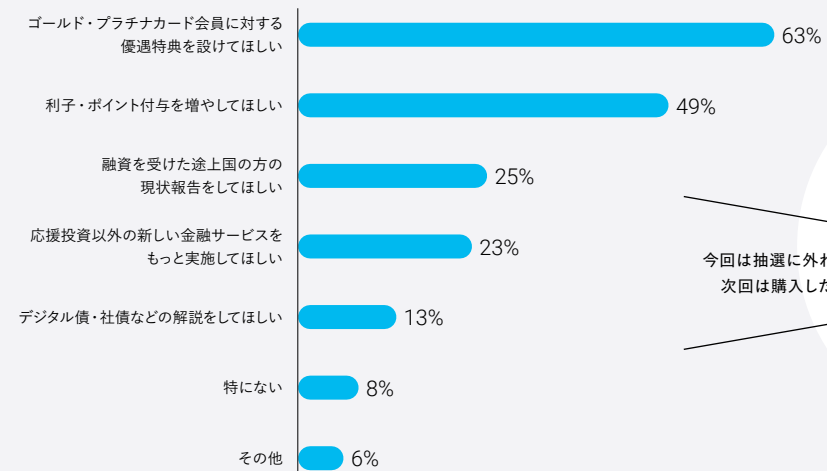
を同時にできることの魅力

アンケートに答えてくださった応募者のうち約96%の方が、株式投資や投資信託など、なんらかの投資経験があると回答していらっしゃいます。応募理由(複数回答)で「利率が良いから」「丸井グループへの信頼性」を挙げた方が多いのも、投資経験をお持ちだからこそでしょう。投資額が多い方ほど利率に関心が高い傾向も見られました。

一方で、「社会貢献と資産形成の両立の考え方に共感したか

ら」という理由を挙げた方も34%と、3名に1名の方が利益だけではない部分に魅力を感じていただいていることも見えてきました。

次回も応募したいと答えた方は、なんと約99%。これに対し、応募しなかった方の約98%が「応援投資を知らなかったから」と答えていらっしゃることから、当社では、情報を確実に伝えていくことの重要性を強く感じています。



応援投資への今後の要望はなんですか？

今回は抽選に外れたけど、
次回は購入したいな！



VOICE

応援投資へのご要望に関するお客さまの声

- “ 応援投資の機会を増やしてほしいので、なるべく早く次の募集をしてください。(40代) ”
- “ 募集に外れるのは仕方がないが、当選確率がわかるようにしてほしいです。(50代) ”
- “ 投資に対する金利は下げられても構わないので、もっと当選者を増やしてほしいです。(30代) ”
- “ 一過性の投資ではなく、長く関係性を持てるような制度設計があるとより利用しやすいと思いました。(20代) ”

- “ 2回とも抽選漏れたので、一度も利用したことがない人を優先してほしいです。(40代) ”
- “ (エポスポイントも含めて)1%という利率も魅力ですが、利率変動タイプでもおもしろいと思います。(30代) ”
- “ ブロックチェーンという仕組みはなんとなく理解しているが、目に見える形で資金の透明性を担保してほしいです。(30代) ”
- “ 途上国への応援も良いですが、国内向けの子育て支援への応援があるととても良いです。(50代) ”